

スカパーJSAT グループ 2021 年度下半期番組審議会（議事要旨）

（スカパーJSAT 第 37 回、スカパー・エンターテイメント第 30 回）

開催年月日：2021 年 3 月 10 日（木）

開催方式：リモート形式での集合開催

新型コロナウイルス感染拡大防止及び番組審議会参加者の安全確保の観点から、リモートシステムを利用して開催。ご都合のつかない委員からは事前に書面でのご意見を提出いただいた。

出席者

（審議委員）

委員数：7 名 /出席委員数：6 名（うち 2 名は事前に書面で意見提出）

審議委員長：高畑 文雄

委員：二宮 清純

委員：田中 里沙

委員：安田 洋祐

委員：山本 浩二（書面参加）

委員：草野 満代（書面参加）

委員：崔 洋一（欠席）

（スカパーJSAT グループ）

高田 真治：スカパーJSAT(株) 代表取締役 執行役員会長

米倉 英一：スカパーJSAT(株) 代表取締役 執行役員社長

小川 正人：スカパーJSAT(株) 取締役 執行役員専務 メディア事業部門長

手塚 久：スカパーJSAT(株) 執行役員 メディア事業部門長代行

奥永 孝仁：(株)スカパー・エンターテイメント 代表取締役社長

志塚 真理：スカパーJSAT(株) メディア事業部門 メディア事業本部 スポーツジャンル事業部長

小川 博毅：スカパーJSAT(株) メディア事業部門 メディア事業本部 スポーツジャンル事業部 第 2 チーム長

松元 圭：スカパーJSAT(株) メディア事業部門 メディア事業本部 エンタメジャンル事業部 第 1 チーム長

相良 美恵：(株)スカパー・エンターテイメント 放送推進部長

（報告者）

石田 大貴：スカパーJSAT(株) メディア事業部門 メディア事業本部 スポーツジャンル事業部 第 2 チーム

吉村 憲民：スカパーJSAT(株) メディア事業部門 メディア事業本部 エンタメジャンル事業部 第 1 チーム

奥永 孝仁：(株)スカパー・エンターテイメント 代表取締役社長

（事務局）

服部 直志：スカパーJSAT(株) メディア事業部門 メディア事業本部 コンテンツ推進部長（司会進行）

植田 恭輔 / 山田 巳奈 / 浅田 裕海 / 岩倉 俊樹：同 コンテンツ推進部

<番組審議>

審議番組 (1) 『サッカー・ジャーニー』

報告者：石田 大貴

◆放送概要

放送日：2021年11月19日（金）開始

放送チャンネル：スポーツライブプラス

配信：スカパー！オンデマンド（現 SPOOX）

◆番組概要

サッカー元日本代表の中澤佑二さんがレジェンドゲストを迎えて、ゲストのサッカー人生をたどる。

【出演者】中澤佑二/西岡明彦 他

◆番組企画意図

ゲストのサッカー人生をたどり、その方にとっての分岐点やターニングポイントを深掘り。サッカーとは何か、サッカーから学んだことを子供たちや、サポーター、視聴者に熱いメッセージとして届ける。

◆審議委員からのご意見

- プロフィールをたどりながらターニングポイントで話題を展開させ、最後は色紙で締める、という構成はシンプルで見やすかった。
 - 内容は過去の話になるし、映像での振り返りができない中でも、単調さを感じさせないクオリティに仕上がっていた。
 - YouTube 番組等の、間延びしがちな対談とは異なり、引き締まった感じになっていた点もよかった。
 - 象徴的なシーンをイラストで表現する、或いは CG を使うことで場面を再現すると、類似番組や放送との差別化になるのではないか。
 - 映像にあまり頼っていないコンテンツなので、例えば、音声だけで Podcast 等に二次配信をしても、受けるのではないか。
 - スカパー！の番組なので、地上波とは違う、エッジを利かせていただきたい部分もあった。ゲストが話したいことだけでなく、視聴者が聞きたいこととの配分も、今後は問われて来ると思う。
 - サッカーファンでも、それ以外でも、トークだけで楽しめる番組として、好意的に見た。
- ➡ 大変貴重なご意見をいただき感謝いたしますとともに、番組プロデューサーとして視聴者の方々にいかに楽しんでいただくかという点に創意工夫を凝らしてまいります。

審議番組 (2) 『～岩城滉一 Bike Style Life～ 51 SENSE』

報告者：吉村 憲民

◆放送概要

放送日時：2021年1月～3月まで毎週1話

放送チャンネル：BS スカパー！/スポーツライブプラス

配信：スカパー！オンデマンド（現 SPOOX）

◆番組概要

岩城滉一さんのハイセンスなバイクカスタムに密着し、ご本人のセンスの極みを余すところなく引き出した番組。

【出演者】 岩城滉一 他

◆番組企画意図

常に岩城さんのキャリアの中心にある「バイク」と、長年気にかけてこられた「将来世代への支援」との 2 軸をミックスしつつ、70 歳を迎えるにあたり、同世代さらには現役世代をも元気づけたいとの思いから、本人が見せる有言・不言実行の数々と、そこからにじみ出る生き様、人間味をありのまま伝えたい。

◆審議委員会からのご意見

- 幾つになっても、大人の遊びができればいいなと思わせる素敵な番組。
 - 岩城さんの人柄や魅力、番組のツーリングチームを率いるリーダーシップが伝わって来る良い空気感がある。
 - 協賛企業にも声かけをし、共に商品開発やグッズ販売、オークションなどを実現している点が素晴らしい。営業的な成果も得られ、継続性も考えられ、加えて他の領域や分野にも成功点を展開できるのではないかと。
 - 商品開発やブランディングの過程も番組化して見てみたい。
 - バイクを通じて、岩城さんの人生を描いているようなストーリー性が非常に良い。
 - 大胆なつくり方に見えて、専門用語の注釈付け等、細かいところへの気配りもできており、好感が持てた。
 - 真摯なバイク好きの語らいにフォーカスを当てても、よりエッジの利いた番組になる可能性がある。
- ➡ いただきました貴重なご意見を踏まえファンマーケティングを更に推し進めてまいります。また、番組クオリティの向上につきましても、ご意見を踏まえ更に意識を高めてまいります。

<報告事項>

3

スカパー・エンターテインメントの番組審議について

報告者：奥永 孝仁

<報告内容>

(株)スカパー・エンターテインメントでは、衛星基幹放送事業者として、2Kの7チャンネル、4Kの8チャンネル、合計15チャンネルを110度上で、また一般放送事業者として計138チャンネルを運営。

2019年上期より内規・判断基準を明確化。LEVEL1「様子見」、LEVEL2「要注意」は対応不要、LEVEL3「要対応」は放送を見合わせる等の対応をとるべきとの基準を策定し、番組供給事業者へも説明をしている。

2021年10月より性・暴力表現の内規を改定。BSスカパー！に加え、CS放送・配信の場合まで範囲を広げ、レーティングの範囲もR18まで広げた。レーティングがつく場合には、企画から編集段階まで、繰り返し随時確認する体制としている。

グループ内でのコンプライアンス対応については、コンテンツ推進部内で番組とCMの考査を実施。案件発生の場合は、対応案を作成、考査相談役とも話し合いののち、総責任者が最終決定をし、放送事業者や権利元等々への対応を図る運営を行っている。

以上